

NEW PRODUCTS!



ホットニュース!
 Millennium 社製品取扱い開始!

導入実績例
 各種レポート
ProTools トラブル解決!
 図解でわかる MCS-3800
ホットプロダクツ!
 各種ご案内

ProTools5.1.1に最適!
TACオリジナルメモリー発売開始!!

- 特別価格にて御提供中! (取付け費は含みません)
- TAC-G4/M256 ProPrice 売価¥4,980 (オープンブライズ)
 - TAC-G4/M512 ProPrice 売価¥8,980 (オープンブライズ)
- (価格は発注時期により変動します。)

- ・対応機種: Apple G4-466/533/667/733 & NewG4-733 (867/800Dual は只今検証中)
- ・永久保証

注) 増設時は同じ仕様(スピードやチップの仕様)のメモリーを使用してください。

長時間作業していて、動作が遅くなったり、又はフリーズしやすくなったりしたことはありませんか? これには、メモリー不足や種類の異なるメモリーの混在が原因となっていることがあります。新しいバージョンのMacOSやProToolsには今迄より多くのメモリーを必要とします。TACメモリーの増設でマシンの安定化、作業の効率化を構築して下さい。



TACオリジナルFireWireHD発売開始!!

- TW-60F ProPrice 売価¥43,000 (オープンブライズ)

- ・60GB IDE ドライブ7200回転使用
- ・FireWire接続でホットスワップOK!
- ・Mac/Win対応

最新のチップを使った高速データ転送により約30MB/secを実現し、ProToolsでも48tr(24bit/48KHz)の録音TESTができました!(Digidesign推奨は32trまで) Macとの接続は、OS9.1以降の場合は、ドライバソフトを入れる必要もありません。(OSに標準装備) ACアダプターを接続し、FireWireケーブルをMacに接続するだけでハードディスクを認識するため、すぐに使用できます。



PowerUP!
 周辺機器 & 効果音ライブラリー

Digidesign ProTools推奨!
MAGMA社 PCI拡張シャーシ輸入取扱い開始!

- CB-2S SCSIカード付き **発売記念売価!**
 オープンブライズ 売価¥175,000
- CB-2S-DC SCSIカード付き (DCパワーサプライ付属)
 オープンブライズ 売価¥200,000
- CB-4DRQ-D1 オープンブライズ 売価¥180,000

Pro Toolsがもたらすプロフェッショナル・オーディオプロダクション環境がより手軽に持ち運べるようになりました。2スロットシャーシ(CB-2S、CB-2S-DC)を使用し、Digi 001とPro Tools|24 MIX/MIXplusシステムを、さらに4スロットシャーシ(CB-4DRQ-D1)を使用し、Pro Tools|24 MIX3システムをApple PowerBook G4ラップトップ・コンピュータ上で使用することが可能となりました!



シャーシ内にはHDを取り付け可能!
 只今、カスタマイズ受付中!

サウンドアイディア社の著作権フリー効果音ライブラリー
 新作3タイトル発売!

ハイクオリティな激突音と爆発音集
 タイトル: Crash & Burn Series (クラッシュ & バーン)
 カテゴリー: 激突音と爆発音効果音集
 セット枚数: 2枚組、収録音数: 437音源
 価格: 38,000円
 クラッシュ&バーンはハイクオリティな破壊音や激突音などを収録。火災や地震、災害や大惨事、海洋事故、不慮の事故まであらゆるシーンで、さまざまな素材での破壊、衝突音を収録しています。



主な収録音: 木/鉄/ガラス/金属/プラスチック/石/陶器/ダイナマイト/ガス爆発/火の玉/化学薬品火災/酒火/森林火災/ビル火災/銃/爆丸/ミサイル/点火/燃焼/ガラスが割れる/火災煙/爆風/破片/ビルの天井/ビルのエレベーター/人が落下する/つむじ風

デモCDあります!

しびれる効果音です!
 タイトル: THUNDER (サンダー)、カテゴリー: カミナリ効果音集
 セット枚数: 2枚組、収録音数: 111音源、価格: 38,000円

サンダーはまさにしびれる効果音集です。100種類以上のカミナリに関連した雨、風、嵐などの音をカミナリ雲の研究専門のスタッフらと共に同行して収録した臨場感あふれる作品集です。CD1にはカミナリ単体のピカピカ、ゴロゴロ音やローリングするようなり音や閃光音などを収録。CD2には3分間に及ぶカミナリ雲での弱々しい雨から爆発したようなカミナリ音、強烈な暴風音にいたるまでの一連の情景音などを収録しています。



主な収録音: 短いカミナリ音/ゴロゴロ鳴る/長いゴロゴロと鳴る/大きな音の雷鳴/大きな音で長い雷鳴/ピカッと降り雨が降る/遠くで聞こえる雷鳴/だんだん近づく/雷鳴としとしと降る雨/雷鳴と差し込む雨/巨大な雷鳴と中位の雨/巨大な雷鳴と土砂降り雨/大きな雷鳴と稲妻と雨/かみなり雲が遠くで鳴っている/遠くで雷鳴がだんだん近づいてくる/など

CM・番組タイトル・ジングル制作に効果的な短い楽曲集
 タイトル: EAR CANDY 5 (イヤーキャンディ 5)

カテゴリー: ショートフレーズ、ヒット音楽
 セット枚数: 1枚組、収録音数: 99音源、価格: 20,000円
 CM、番組タイトル・ジングルなどの制作にマッチするイヤーキャンディーのサウンド集第五段です。洗練されたハイクオリティな楽曲は、近未来的なサウンドをちりばめた、パフォーマンスの高いサウンド集です。



主な収録音: ニュース、スポーツ、交通情報、お天気番組など向け7/ラジオ番組などのジングル集 15/コメディークラウド 9/電話呼び出し音/フィーチャーしたフレーズ集 15/呼び出し音をフィーチャーした特殊効果音5/オケヒット音20/オーディオパンチ音21/エレキをフィーチャーしたオケヒット音33/スクラッチと逆回転音21/ストリングスの逆転音 6/さまざまなブザー音をフィーチャーした短いフレーズ 14/ストリングスをフィーチャーしたフレーズ 8/スペシャルFX48/

導入実績例！



■ソニーPCL(株)様

ソニーPCL様では今回408スタジオに続きサウンド対応のサウンドデザインルーム(仕込み部屋)を作られました。この部屋は、THX-PM 3対応の2室となり、ProTools及びFairlightでの音仕込みを中心とし、DVD マスタリング運行するサウンドデザインルームです。前面は透過型スクリーンを使いコントロールに、ProControl + EditPackを使ったフルオートメーションでの音の再現性を重視した編集室で、マシンルームをなくし壁下の扉の中に個別収納ラックを設けることで、騒音も非常に少なくシンプルにまとまった部屋になりました。今回採用したTFT用フリーアームは、モニターの位置が自在に動かせる為、スピーカーの軸に配慮し必要な視野位置に移動できるのも魅力です。モニタースピーカの音像補正にはヤマハDME-3 2を使い各チャンネルの遅延とEQ補正を1台で行っています。

■(株)ブル様

新設MAルームにProTools + Control24 (モニターデュアル仕様)を導入されました。Control24をメインコンソールとしてスピーカーのモニター軸を妨げないようTFTモニターディスプレイにフリーアームを取り付け自由に配置できるようにされました。既設のMAルームにはProTools消音バックに加え、Fairlightを増設されました。



■マルニスタジオ様

既設MAルームにProToolsを増設されました。また、新設しコーディングスタジオにProControl + EditPackを導入され、サウンド対応のスタジオを構築されました。新設スタジオにはまたAD/DAにアポジーAD8000を、TFTモニターは2ページ18"でフレキシブルアーム仕様になっています。ワイヤリングはスタッフの方々が行われました。

■NHK放送センター様

渋谷の8階にサウンドデザインルームが新設され、NUENDO、MOTU他各種音源機材を導入されました。又、NHK福岡放送局制作技術音声セクション様ではProTools消音ラックシステムを導入されました。



■イマジカ銀座7丁目スタジオ様

銀座7丁目スタジオ様では、この度7階に新規フロアを増設され、映像編集にはインフェルノ及びシンフォニーの部屋が、またMAルームにはサウンド対応(THX)の部屋を増設されました。このMAルームは、SSL(Avant)とFairlight、ProToolsが設置され、通常の2chワーク時はモニターTVを使用されていますが、サウンド時は電動昇降スクリーン(Stewart製)にプロジェクター(Barco製CINE6)投影で使用しています。

■(株)ヒューマックスビクチャーズ様

映像編集用にAvidルームを新設され、AV-XLの映像システムを導入されました。これによりVTR調走(テープベース)がノンリニア環境になり、よりスピードアップが図れるようになりました。現在はワークビデオとしてリムーバブルドライブがフル稼働中ですが、今後のAVID(WinNT)とのネットワーク化が期待されています。



(既設MAルームと仕込み部屋では、現在ProTools消音バックが使用されています。)

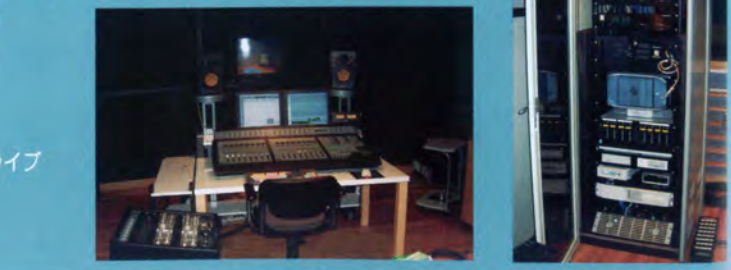
■(株)サウンドシティー様

新設しコーディングルームにProTools + ProControl + FaderPackを導入されました。ハードディスクはStoreCase9ベイ、リムーバブルラックを採用。バックアップはIDEドライブをリムーバブル(FierWier接続)で行うことも可能になっています。又プラグインソフトも充実されています。(30種類以上あり)



■(株)一如社様

既設MAルームをサウンド対応(パストラルサウンドSPシステム)にされました。また新設MAルームに、ProToolsシステムとProToolsの外部コントローラー用にJL Cooper社のMCS-3800を導入されました。



■(株)映像音響通信社様

現在ProToolsを六本木にMA2室(1室インファス)と乃木坂に1室お持ちですが、今回、乃木坂を改装されサウンド対応とし、ProControl+EditPack+ExpansionFader X3のトータル32chフェーダー仕様の部屋が完成しました。VP主体の作業が多いとの事ですが、特注コンソール台でシンプルにまとまりワイヤリングもスタッフの方々だけで行われました。



■(株)アビックスタジオ金沢様

- ProTools24/ProControl/AV Option導入、ワイヤリング工事
■主な機材:
●DAW: Digidesign ProTools24 MIX3 X1 888 24 I/O X3 USD X1 ProControl X1
●ノンリニア・ビデオディスク・レコーダー: Digidesign ProTools24 AV Option X1
●バックアップ: TAC System TG-DDS4 X1
他

アビックスタジオ金沢様は既存の24chデジタルマルチレコーダーの老朽化に伴い、その入れ替えとシステムアップを考慮しProTools24/ProControl/AV Optionを導入されました。現状はアナログコンソールとデジタルの共存したスタイルですが近い将来ProToolsベースのフルデジタルシステムへの移行も検討中との事です。



■東放学園放送専門学校様

- ProTools24/Control24/AV Option導入
■主な機材:
●DAW: Digidesign ProTools24 MIX PLUS X1 888 24 I/O X2 USD X1 Control24 X1
●ノンリニア・ビデオディスク・レコーダー: Digidesign ProTools24 AV Option X1
●バックアップ: TAC System TG-DDS4 X1
他

東放学園放送専門学校様は5.1サラウンドを考慮したProTools24システムを導入されました。ProTools24/Control24/AV Optionでのノンリニアシステムで、最先端かつ快適なオペレーションを修得できる環境構築が完成しました。

■(株)1991様

2度目の登場の(株)1991様。前回はGallery社mToolsの導入の経緯(mToolsを使用して自社のSFXネットワークシステムを構築された)と言う事で掲載させていただきました。今回は、mTOOLS導入から数カ月、実際に活用されているスタッフの方々のナマの御感想を頂く事ができましたので、御紹介したいと思います。

■佐藤敏之さん サウンドデザイナー

使い勝手は非常に良く、今までパソコンのデータベースから目的のSE CDナンバーを検索してライブラリーまで取りに行っていたのが、各スタジオのマップ画面上にSEリストが表示され、そのまま取り込めることは非常に便利です。おかげで身体を動かさないので太る一方で、ProToolsにインポートするのにかかる時間もそれほどストレスを感じるほどの時間ではない。



■寺村京子さん サウンドデザイナー

mToolsを本格的に使い始めて、数ヶ月が過ぎました。初めは、同じコンピュータ上で2つのソフトウェアを交互に使うことに対して、不安もありましたが、使ってみると思った以上にスムーズに作業(検索したものをProToolsに取り込む事)が出来て、何のストレスも感じません。今までの検索してからCDを持ってきて、音を聞いてからProToolsに取り込んでいたことを考えると、一気に作業時間が短縮されました。ただ使いやすいからと言って、どんどん音を取り込んでしまうとProTools用のハードディスクがいっぱいになってしまいます。(当たり前ですが...)でも検索している画面での試験が簡単に出来るので、ものすごく長い音の一部分を使いたいときには、検索、試験したCDを持ってきてaudioで取り込むようにしています。それでも今までに比べれば、全然効率がよいです。願望をいってしまうと、ProToolsに取り込むときに、ファイル名を付けられたら良いなあと思っています。



■佐武泰子さん デスク

1991には10年以上蓄積した膨大な数の効果音ライブラリがあります。これらの音をMacに取り込んでデータベース化するという作業には普通ならば気が遠くなるくらい時間と手間、根気が必要です。しかし今回導入されたmTOOLSにはCD STUDIOというソフトがついていて、トラックやインデックスのナンバリングまでやりながら音をCDを高速でファイル化してくれます。しかもそのやり方はいたって簡単なものです。普通の仕事の合間にちょこっと設定してやるだけでどんどんCDはファイル化されていくのです。仕事の合間の作業だったために4ヶ月ほど時間を費やしてしまいました。実際の作業時間は半分くらいでしょうか。残念ながら傷のあるCD等mToolsではファイルコバートできなかったCDもありましたが、大半の作業はこれで簡単にすまることができました。これからますます効果音のファイル化とデータベースの更新は続きそうです。



■一方井聡さん アシスタントエンジニア

今までは目的のSEをCDをライブラリーにとり行く手間があったのですが、mToolsを使用する環境が整い目的のSEを瞬時に聞くことができるようになり非常に早く作業が完了するようになったように思います。mToolsを使用するためにサーバを構築し、ファイル化する作業は多少時間を要しましたが、mToolsのなかにあるCD STUDIOを使用することにより、実際の数分の1の時間で済むためそれほど苦になることは無かったです。



■高橋直樹さん サウンドデザイナー

mToolsを導入してみても思ったことは、実際に使ってみて、予想以上に便利だなと言う事です。今まではデータベースからSEを検索して、聞きたいCDナンバーをメモして、CDを取りに行き聞いてみる。更に言えばそのCDを使用後に戻しに行く。という作業が同じパソコン画面上で全て出来るというのは作業時間の短縮に非常に貢献しているのではないのでしょうか。ProToolsへのインポートに要する時間も長い街やアノイズに際しても今までは気にしませんが、街がややアノイズに際しても今までの作業の流れを考えれば時間短縮していると思います。



★(株)1991(巻九九巻)様は、選曲、効果音プランニング、ミキシングと音声制作のあらゆる段階で、そしてTV CM、ラジオCMから、VIDEO作品、DVD、マルチメディア、タイトルまでの幅広い分野で、高品質なサウンド・デザインを追求、提供していらっしゃいます。http://www.1991.co.jp
★mToolsは、SFXデータベースシステムを構築するためのツールです。データベースソフトにはファイルメーカーが使用されています。

■幾つかのご要望に関して
★ProToolsへインポートと同時にファイル名を変更させることはできません。(この機能に関してはProToolsに依存しています。インポートした時点で変更されるのが良いと思います。ちなみにmToolsは、ファイル名、もしくはコメントの一部でProToolsへインポートします。日本語でファイル名を作成した場合は、ProTools5.1をご使用であれば日本語ファイル名でインポートすることが可能です。
★インポートファイルの区別方法に関して、ProToolsはインポートされたファイルに対してセレクトされた状態を作ります。これはmToolsからのインポートでも同様です。また「一度にProToolsへインポートする事ができます。またこの「Pull List」の機能を使用することで可能になります。使用したい素材が決まったら「Pull List」へ順次追加します。その後「Pull List」の「All Send」を実行する事で一度にProToolsへインポートすることが出来ます。またこの「Pull List」はテキストで保存可能ですので、使用した素材の履歴としても活用できます。
(株)1991、スタッフの皆様御協力ありがとうございました。この紙面をお借りしましてお礼申し上げます。by Shimegi

お客様は神様です。タックではそれこそいろいろなモノを販売しておりますが、あんまり日の見えないというか、どちらかと言えば地味な部類に属する効果音ライブラリーなどもやっているのです。これらの主なお客様は音響効果のお仕事をされている通称「効果さん」です。

【音響効果はクリエイティブな仕事】特にアニメーションに限定しては、実写がないわけですから、いわゆる同録は無いわけですね。お話をうかがいしてまず感じた事は、さまざまな効果を施すお仕事はかなりイマジネーションやインスピレーションを必要とするのでは?という事です。



ようにしてるとのこと。特に感激したのは劇場版などは年に一回の大きなイベントでもあるので、この劇場版のために1年間使わずにこしこしたため込んだ秘蔵SEなどを惜しげもなく一気にお使いになるのだそうです。特別大放出〜というカンジで気前良く大盤振舞いしてしまうんですねというお言葉に、普段以上に販売している私どもからしてみますと、こんなに大事にしていたら本当に有り難い限りです。



タックで発売しているSOUND IDEASの効果音集はすべてお買い上げ頂いている神保さんですが、それでも6000シリーズとかのスタンダードSEもマニュアルが手垢で真っ黒になり、ポコポコになるくらい使われていたりして、大学受験の時の「でる単」を思い出してしまいました。CDなどに収録されていないSEなどはFOLEYで作ったり、過去の膨大なデータストックの中から探したりと、いろいろと苦労もあるみたいなんです。特に日本固有の効果音などは種類が少ないみたいで探すのが大変とか?

【ProToolsは今や必需品】「確かに便利です」とはProToolsに素材を仕込むようになってからの神保さんの談。いままではサンプラーやら6mmやら、フロッピー&MOなどいろいろもってスタジオ入りしていたと言うことですがスタジオにProToolsが設置してある所が増えて、いまやHDだけを抱えてスタジオ入りと言うことも度々だとか・・・

使用する効果音素材はもとより、新たにSEを購入すると一通り聞いた上で、HDへ取り込んでデータライブラリー化してとの事です。その際はインデックスなども自分で新たに書き加えて自分なりにどんな音が収録されているのかを解釈したインデックスをお作りになっているのだそうです。「他の人がみてもキオンはっかりでなんの音だか多分判らないと思いますよ」と笑っていました。タックでは自社取扱 SOUNDIDEASなどのSEをmTOOLSやFileMaker Proを使ってサーバーからデータ検索やオーディション検索が日本語で出来るんですよ!と申し上げたら、なんだかすごく高価そうな印象をお持ちでしたが、神保さんのようにすでにウチからSEをお求めいただいている方はHD(サーバー)や検索ソフト代はTACで翻訳した日本語索引のテキストデータだけをお買い頂ければいいので、検索時間などの効率を考えるとコストパフォーマンスは優れている旨をご説明差し上げました。

(日本語索引テキストデータはCDとしての価格の20%でユーザーの方にはご販売致します)HDもドンドンと容量が大きくなるにつれて、取り込めるデータ量も膨大になりがちです。特にオーディオデータの場合はその場でオーディションができないと該当する音を探すのがかなり骨が折れる仕事といわざるを得ないと思えました。そのような意味でもウチでお勧めしてるこの「SFX ネットワーキングシステム」を是非お役立ていただきたいと思っています。(以上売り込み宣伝でした・・・)さて神保さんですが最近独立されてこれからはますますお忙しくなるご様子です。そのような最中に無理矢理押しかけ取材させていただきました。快くお応え頂き誠に有り難うございました。この紙面をお借りしましてお礼申し上げますと共に、より一層ご活躍をお祈りいたしますー!さてさて、次の飯食はだれにしようかなあ・・・

さてさてウチもこれからはドンドンと効果音CDの新作をリリースしていくつもりです。サウンドアイデアやソニックサイエンスだけではなく、最近ではセラフィンサウンドやビデオヘルパー社なんていう新規商品も取扱っています。サウンドクリエイティブも自信をもってお勧めできる作品ばかりですから、よろしければTACまでお問い合わせください。



■ HV-3D-8 8ch マイク・プリアンプ オープンプライス (市場予想売価 ¥527,000 前後)



■ STT-1" Origin" コンプリート・シングルチャンネルレコーディング・システム オープンプライス (市場予想売価 ¥380,000 前後)



■ HV-3B 2ch マイク・プリアンプ オープンプライス (市場予想売価 ¥250,000 前後)



■ NSEQ-2 2ch 4band パラメトリック・イコライザー オープンプライス (市場予想売価 ¥435,000 前後)



■ TCL-2" Twincom" 2ch コンプレッサー/リミッター オープンプライス (市場予想売価 ¥395,000 前後)

11月1日よりMillennia社(米)の総輸入販売元に決定しました。極めてクリアー且つワイドダイナミックレンジ設計のマイクプリアンプ「HV-3シリーズ」のHV-3D-8、HV-3D-4、HV-3Bは、すでに海外の多くのエンジニア達から絶賛され、特にアコースティック楽器やヴォーカル用マイクプリアンプとして、定評に愛用されています。また、新製品の「Twin Topology シリーズ」のSTT-1" Origin"、NSEQ-2、TCL-2" Twincom" は一つの筐体にビュアクラスAオーディオディスクリットによるFETソリッドステート回路とチューブ回路の両方を納めた、新たなコンセプト機器です。いずれのシリーズも、卓越した工芸的な美しいフォルムから、メーカー取り組んできた美しいサウンドへの真剣な姿勢が伺えます。デモ機を用意しております、ぜひ一度このすばらしいサウンドを体感してみてください。

大好評発売中!

年末キャンペーン Final Price ¥195,000



みなさまにご好評いただいておりますWAVES L2は、ただいま第二弾キャンペーン中! そこで、お客様よりお寄せいただきましたL2の使い方あれこれを紹介させていただきます。

★パターン1. CD マスタリングの際の音圧上げに

これが最も一般的な使い方ですね。CDのみならず、CM作品の音圧上げにお使いいただいているエンジニアの方もおられます。

★パターン2. MA、放送などのマスターに

エンジニアによりまちまちなレベルも、L2を通すことで均一に保つことができます。また、Thresholdを浅く、Outceilingを放送設備のヘッドルームにあわせて設定することでピーク成分のみを抑え、突然の歪みを防ぐことができます。CATV放送設備での変調器前段のレベル管理用として導入された例もあります。

★パターン3. 古いアナログ素材をデジタル変換、ライブラリ制作時に

6mmなど、アナログ素材のデジタルデータベース化を検討されている方もたくさんおられると思います。こんな時、L2があればA/D変換はもちろん、同時に素材ごとの録音レベルの違いも吸収することができ、わずらわしい変換作業の手間を省けます。

★パターン4. A/D、D/Aコンバータとして

お客様より、安価な96kHz/24bit対応のA/D、D/Aコンバータはありますか? というお問い合わせを頂くことがあります。こんな場合、Bypass(コンプOFF)にすることで、L2は高性能A/DもしくはD/Aコンバータとして活躍します。

★パターン5. 不特定多数のエンジニアの方が使用されるスタジオに

DAWのプラグインソフトによるエフェクタが主流になりつつある現在ですが、操作性の良さはやはりアウトボードが一番。L2ハードウェアなら初めてお使いになるエンジニアの方でもLEDレベルメータとツマミで直感的に操作することができ、すぐにお使いいただけます。

一台あると何かと便利なWAVES L2。あなたのお手元にも一台いかがでしょうか? 今ならキャンペーン価格¥195,000-にてご購入いただけます。是非ご検討ください! (12月末日まで)

ProTools使用中、「録音/再生が突然停止してドライブ速度が遅いといったエラー表示が出る」などというトラブルにお困りの方はいらっしゃいませんか? そんな方々のために、ProToolsに適したSCSIカードの設定とハードディスクのフォーマット方法をご紹介します。



(図1)



(図2)



(図3)

- 【ProToolsに適したATTO SCSIカードの設定】
1. ATTO ExpressPro-Tools 2.3.2を起動します。(ウインドウ:図1が表示されます。)
2. Buses and All IDs タグを選択します。
3. Bus 1 ATTO Technology Rev 0144 をダブルクリックします。(Bus Informationウインドウ:図2が表示されます。)
4. Defaults ボタンを押し、PCI Burst Rate (bytes) を32 bytesに設定し、OKを押します。
5. Bus 2 ATTO Technology Rev 0144 に対しても同様に設定します。
6. 図1のウインドウの1:0:0 No Device Detected (図中灰色部分) をダブルクリックします。(Device Informationウインドウ:図3が表示されます。)
7. Defaults ボタンを押し、Synch Rate:を20 (10)に設定します。
8. Inhibit Driver Loadingのチェックボックスにチェックを入れます。(※Macの環境によってはチェックを入れるとドライブを認識しなくなる場合があります。この場合はチェックを外してください。)
9. Apply To All ボタンを押します。この操作をすることにより、先程の設定がSCSIBus1のD0~15に対し適用されます。
10. 2:0:0 No Device Detected に対しても同様に設定します。
11. メニューよりFile -> Quitを選択し、ExpressPro-Tools 2.3.2を終了します。
12. 設定書き換えの確認メッセージが表示されますので、Yes To Allを押し、コンピュータを再起動して完了です。

【ハードディスクのフォーマット(初期化)方法】

弊社ドライブの場合、あらかじめProTools用としてフォーマット済みですのでそのままお使いいただけますが、お客様がドライブを初期状態に戻したい場合、もしくはハードディスクにトラブルが起こった場合には下記の様にフォーマットを行ってください。

- 1. 図1ウインドウにて左側枠内よりフォーマットを行いたいドライブを選択します。
2. Utilities->Erase Diskを選択し、確認メッセージでOKを押すことで現在のドライブ内容が消失されます。
3. 図1ウインドウのHFSボタンを押します(図4のフォーマット設定ウインドウが表示されますので下記を設定します。)
Volume Name: 任意のドライブ名
Mode Page Optimization: ProToolsの場合はDigital Audio、AV OptionはDigital Video Low-Level Format: 物理フォーマット。ドライブにトラブルが起こった場合の修復にはチェックを入れます。
4. 設定後、OKを押すとフォーマットが開始されます。(Low-Level Formatの場合は30分程かかります。)
以上でフォーマットは完了です。ドライブは出荷時状態に戻ったこととなります。



ExpressPro-Tools 2.3.2

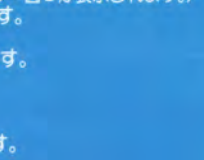


図3

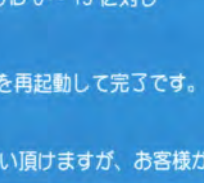


図4

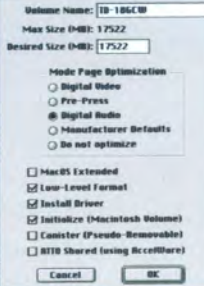


図5

進化する JL Cooper 社プロダクツ!

外部コントローラー系では、老舗のJL Cooper (ジェイエルクーパー) 社。代表的なコントローラーにCS-10²が存在するのを御存じの方は多い事と思います。このCS-10²は、DigidesignのProControlが発売される以前から、ProTools対応として発売されている機種で、現在では、ProToolsシステムに標準でドライバソフトが添付されるほど定番な機種に位置付けられました。今回は、定番となったCS-10²をさらにパワーアップさせたMCS-3800を御紹介致します。パワフルな機能を御覧ください。またJL Cooper社プロダクツはProToolsに限らず、あらゆるMIDI、Audio、Videoのハード、ソフトをコントロールするべく、日々進化しています。充実したラインナップも是非御覧ください。



- ズームセクション** ページセクションの"1" = ON時 : <>AV = 波形のズーム切替え
ページセクションの"1" = OFF時 : AV = トラックの選択
<> = タブアウトランジエント機能
(<>キーを押すごとに、リージョンのスタート/エンドポイントにカーソルが移動)
- バンクセクション**
Bank1 = 1-8チャンネル
Bank2 = 9-16チャンネル
Bank3 = 17-24チャンネル
Bank4 = 25-32チャンネル
*MCS-3800 1台で
32チャンネルまでをコントロール!
- ページセクション**
① = Zoom
② = Pan
③ = SendsA-E
④ = Input
⑤ = Output
⑥ = AssignSend/O
⑦ = AssignInsert
⑧ = InsertParam
- 5つのロータリーエンコーダー
SMPTEタイムコード表示
フルサイズのニューメリックキーパッド
プロフェッショナル
トランスポートコントロール

図解でわかる
MCS-3800

フェーダーセクション
・100mmタッチセンシティブ
ムービングフェーダー
・64フェーダーまで拡張可能

チャンネルセレクトセクション
Select = Select (チャンネルセレクト)
Aux = Auto (オートメーションモードセレクト : F2~F7と同時使用)
Solo = Solo
Mute = Mute
Shift Select = Select (チャンネルセレクト)
Shift Aux = Record Ready (レコードモード切替え)
Shift Solo = Insert (プラグイン インサート)
一つのチャンネル上に複数プラグインがインサートされている時、
2回押しと別なプラグインへ移動
Shift Mute = V/SEL (Send of Pre/Post 切替え) ページセクションの⑧と同時に使用



『Zoom Up 機能!』
★ページセクションでプラグインインサート、パラメータアサインが可能! (図1)
★オペレーションは至ってシンプル!
★Fボタン、Mボタン、Wボタンは、コマンドのカスタマイズが可能! (図2)
★納得のジョグホイールとシャトルリング!

ジョグホイールとシャトルリング
Supported by Cubase VST, Digital Performer, Nuendo, Pro Tools, SoundScape



写真は大理石付き

(図1) プラグインインサート/パラメータアサイン

プラグイン インサート画面
(例 : Music L チャンネルに4BEQとDeEsserがインサートされている)

1. インサートしたいチャンネルを Shift + Solo ボタンでアサイン
2. ⑦を押す
3. インサートしたいポジションのエンコーダーを操作してプラグインをアサイン
4. ⑦を押す (Exit) その後自動的に①のモードになる。
- ⑦でアサインしたプラグインのパラメータセッティング画面に切替る

プラグイン パラメータ セッティング画面
(例 : Gain, Threshold が各々アサインされている)

- ⑦でアサインしたプラグインの Gain や Threshold 等の各々のパラメータを各々5個のエンコーダーでアサイン

(図2) コマンドカスタマイズ

コマンドカスタマイズ画面
(例 : M1 ボタンに、MIX WINDOW 表示のコマンドがアサインされている)

アサイン可能なコマンドは約60個。
カスタマイズ可能なボタンは、Fボタン、Mボタン、Wボタン、シフト+Fボタン、Mボタン、Wボタンの40個。

組み合わせ自由なコントローラー群

- M1 Mix Window
- M2 Edit Window
- M3 Transport Window
- M4 Mem Loc Window
- M5 Alt Window
- Shift M1 DSP Bypass
- Shift M2 DSP Select 1
- Shift M3 DSP Select 2
- Shift M4 DSP Select 3
- Shift M5 DSP Select 4

■FaderMaster MIDI オートメーションコントローラー
■MCS-ProTracker
トラックセレクトコントローラー

■MCS3 MIDI, Audio, Video のハード、及びソフトをコントロールするためのプロフェッショナルメディアコントロール。トランスポートボタン以外に13個のデジタルボタンを装備。ソフトの選定 (for Win or Mac)
・USB 仕様 : Adobe, Premiere, D.CineStream, D.Digital Performer, Final Cut Pro, iMovie, Media 100, Pro Tools, RS-232仕様 : Discreetソフトウェア for Windows)
・RS-422/3pin仕様 : 3pin 対応 VTR。
・MIDI/MMC 仕様 : Akai, Fostex, Mackie, Roland, Tascam

■MCS3s with Sony Jog/Shuttle Sonyジョグを装備したメディアコントロール
RS-422/3-Pin仕様 : 3pin 対応 VTR, AVID Xpress, Media Composer

■FaderMaster 4/100 オートメーションコントローラー
4 x 100mm のタッチセンシティブ ムービングフェーダーを装備した

■MCS-Locator ビデオキュー コントローラー
ロケートポイントをインプットするためのキーパッドとタイムコードを表示するためのLEDを装備

MCS3 FaderMaster 4/100 FaderMaster 4/60 MCS-Locator

- F1 Undo
F2 Auto Mode : Read
F3 Auto Mode : Touch
F4 Auto Mode : Latch
F5 Auto Mode : Off
F6 Automation Status
F7 Auto Mode : Write
F8 Escape/Cancel
- 各ファンクションを押しながら、任意のトラック上の Auto ボタンを押すと、オートメーションモードが切り替わる。
- Shift F1 Auto Enable : Fader
Shift F2 Auto Enable : Pan
Shift F3 Auto Enable : Mute
Shift F4 Auto Enable : Send Level
Shift F5 Auto Enable : Send Mute
Shift F6 Auto Enable : Plug In
Shift F7 Option/All
Shift F8 Suspend Automation

- W1 Cmd/Alt/Fine
W2 Shift/Add
W3 In
W4 Capture Region
W5 Out
W6 Ctrl/Clutch
W7 Jog/Shuttle Enable
- Shift W1 Edit Mode(Shuffle, Slip, Spot, Frid)
Shift W2 Separate
Shift W3 Cut
Shift W4 Copy
Shift W5 Paste
Shift W6 Delete
Shift W7 Edit Tool(Zoom, Scrub, Trim, Select, Grabber, Pencil)
- ・W1+ホイール = スロー スクラブ
 - ・W1+W3 = プレイバック/レコーディングのスタートポイントのアサイン
 - ・W1+W5 = プレイバック/レコーディングのエンドポイントのアサイン
 - ・W2+シャトルリング = スクラブしながらの波形のセレクト
 - ・W6+レコードボタン = レコードモードの切り替え
 - 無印 (Nondestructive Record) /
 - D (Destructive Record) / L (Loop Record)
 - Q (Quick Punch)
 - ・W6+0" - 9" = 再生スクロールスピードの切替え (0= ゆっくり - 9= 速い)

今号の注目製品

DIGIsPy デジタルオーディオの伝送ラインが見える!
Digital Audio Transmission Analyzer

SCHMID electronic 社 (独)
DIGIsPy デジタルオーディオ伝送解析器 価格 ¥198,000



- 多機能
- 強力
- 携帯性
- 簡単操作
- 低価格

一つのキー操作のみでいつでもどこでもデジタルオーディオ伝送ラインの最も重要なパラメーターを表示します。それがDIGIsPyの基本設計です。DIGIsPyはIEC 958プロトコル・アナライザー、レベルメーター、ベクトルスコープを一つの画面に表示します。ヘッドフォン用のモニター出力も取れます。DIGIsPyは96kHzまでのような標準サンプリング周波数の信号も処理できます。同軸ケーブルまたは光ファイバーを使用するS/P-DIFデータストリームと、AES/EBU信号のどちらも入力できます。この小型軽量化により、DIGIsPyは作業現場での測定器具として最適な計器です。また、バックライト式の大きなLDC画面は暗い場所でも読み取りやすく、再充電なしに250もの個別測定が出来ます。

インターフェース	IEC 958 AES/EBU又はS/P-DIF, 同軸/光ファイバ, 32~96kHz
ディスプレイ	バックライト付きLCD 60 x 80mm
伝送品質インジケータ	5段階表示 (入力信号のエラーレートとアイダイアフラム, エラーカウンタ, 出現時表示付のエラープロトコルの影響下)
コントロールデータ表示	チャンネルのステータスモード, ユーザーデータ, バリディティ, エンファシス, オリジンとディステーションデータ, マルチチャンネルフォーマット, コピー防止, カテゴリーコード
レベルメーター	IEC 265-18 準拠のピークレベルメーター, ピーク保持, クリッピングインジケータ
ベクトルスコープ	ステレオ増幅信号の二次元表示 (GONIOMETER)
モニター出力	16ビットD/Aコンバーター, 可変ボリューム, チャンネルマッピングの選択 (左右の出力又は両者の選択)
電源	NIMH AA蓄電池 x 2個, ACアダプター, カーアダプター, 乾電池
外形寸法重量	85 x 152 x 34mm, 300g
付属品	ACアダプター, ソフトケース, XLR-RCA変換コネクタ

FierWire 対応! DVD-R&DVD-RAM ドライブ

■PIX-DVDRR/FW1 (ドライブは松下製)
オープンライズ 売価 ¥68,000

- ・Mac/Win 対応専用ライタースoftware付き
- ・DVD-RAM(4.7/9.4 & 2.6/5.2) と DVD-R(forGeneral2.0)に 対応
- ・FireWire(IEEE1394)接続の為バックアップ等、必要な時に装着可能な、ホットスワップ対応

SCSI 対応! DVD-R/RW ドライブ

■Pioneer 製 DVR-S303
オープンライズ 売価 ¥115,000

- ・Mac/Win 対応専用ライタースoftware付き (SCSIドライブ)
- ・DVD-R(forGeneral2.0)CD-R/RW に 対応し Toast5 softwareでバックグラウンドバックアップ可能

CD/DVD 対応ライティングソフト!

■Toast 5 TITANIUM for MAC Adaptec(ROXIO 製)
価格 ¥16,800 売価 ¥14,200

- ・MAC OS X に対応したCDレコーディングソフトで外付けDVD-R/RW/RAMやMac733のDVD-R等、各種ドライブに対応
- ・MP3やVideoCD機能に加えバックグラウンドバックアップにも対応



周辺機器延長のための延長ケーブル & インターフェース!

スタジオでのコンピュータとコントローラーを長距離伸ばすには??
MACや周辺機材をマシナールームに設置される場合、USB (キーボードやマウス)、VGA (モニター-TV、今後DVI/ADC) を5m~30m延長する必要があります。しかしUSB仕様の場合5mおきにハブを設置する必要があるため、ワイヤリングが煩雑でした。また、アップル社のディスプレイに関しては、旧タイプと新タイプでコネクタの仕様が異なるため、安易に延長することができませんでした。そこで現在の延長できる最新情報をお知らせします!

- VGAモニター延長ケーブル : 10~30mTACオリジナルがあります。
- USB延長ケーブル : 通常5mおきに電源付きハブが必要ですが、ハブ無しTACオリジナル20mケーブルを現在作成中です。(近日発売予定) その他 : 長距離 (30m以上) の場合又複合接続(VGA+USB+...)Gefen製のシステム等もありますので別途御相談下さい。
- DVIモニター延長ケーブル : 現在検閲中ですが、10~20mで商品化予定 (30m以上はオプティカルコンバータにて可能)
- ADCモニター延長ケーブル : 接続するMacの機種により延長方法が異なります。Apple PowerMacG4シリーズのビデオコネクタはMacの機種により、装備されているコネクタに違いがあります。モニターを延長されたい場合、お持ちの機種がどの機種にあたるか把握される必要があります。Power Mac G4 (PCI Graphics)350/400 : VGA Power Mac G4 (AGP Graphics)350/400/450 : VGA または VGA と DVI Power Mac G4 (Gigabit Ethernet)シングル 400/デュアル 450/500 : ADC と VGA Power Mac G4 (Digital Audio)シングル 466/533/667/733/デュアル 533 : ADC と VGA *Apple 純正モニターに関してはDVI仕様とADC仕様の2タイプがあります。(例) Power Mac G4/400(AGP Graphics)と Apple Cinema Display (ADC)を接続したい場合、DVIatorが必要です。

Apple Display Connector (ADC) は、アップルコンピュータ社が開発したディスプレイ信号の伝送用ケーブル (コネクタ) で、DVI信号に加えてUSB信号と電源を、1本のケーブルでApple Cinema Display (ADC)やApple StudioDisplay LCD (ADC) に供給することができます。

◆Windows マシンでADC仕様のアップル社ディスプレイが使用可能!
例えば、DVI仕様のWindows マシンは、DVIator を使用しDVIをADCに変換することで、ADC仕様のディスプレイが使用可能となります。

■DVIator (ダビエーター) : DVI → ADC
DVI (Digital Visual Interface) 信号をADC (Apple Display Connector) に変換するアダプターです。DVI信号とUSB信号、そしてディスプレイの電源をADC端子にまとめてアップル純正ディスプレイ (ADC) と接続します。
*DVIatorを使用して旧タイプのアップル社純正DVIディスプレイをADC端子装備のPower Mac G4に接続はできません。DVIatorはDVI信号と電源、それにUSB信号をADCに変換するアダプターです。つまり本来の機能の逆の動作をするものです。ADCからDVIに変換するアダプターはBELKINのADC to DVIアダプターを使用する必要があります。

■BELKIN ADC to DVI Connector : ADC → DVI
旧タイプのアップル社製DVIコネクタ採用のディスプレイを、最新のPower Mac G4 (Gigabit), Power Mac G4 Cubeなどが採用する、ADCコネクタに接続するための変換コネクタです。

第二段! **Dr. 新田の事件簿シリーズ 『音の悪いケーブルを作る! ?』の巻**

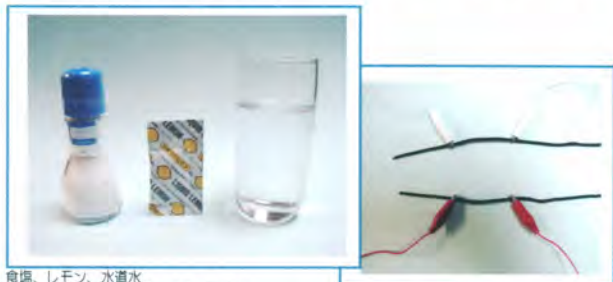
我々プロオーディオの世界でもケーブルによって音が違うという話をよく耳にしますね。ケーブルを製造する各社はOFCや6Nなど電流の流れやすい銅線の開発をし、よりクオリティーの高い伝送を行うことを日々研究しています。
 そんな中、Dr.Nは、ふとこんな疑問を持ちました。
 「もし、電流の流れにくい電線をつくったら、どうなるのだろうか? やはり音は悪くなるのだろうか?」
 みなさん、小学校の理科の授業を思い出してください。電気を通すものと、通さないもの。そんな実験がありましたね。考えてみれば電線なんて別に銅でなくても良いはず。まずは鉄線で試してみます。鉄の抵抗値は銅に比べるとなんと6倍! 音への悪影響は計り知れないと思いつつも論より証拠、と用意したのは園芸用の針金。これを編んでキャノンケーブルを作ります。こうして出来上がった鉄ケーブルを居合わせた社員にブラインド試聴してもらいます。



特製鉄ケーブル。1mあたり約20円(笑)

評価は...
 高域のトランジェントが若干鈍くなりがちです。ミュージックソースでは全体的に音圧感が減ります。トータル的に音質などの変化は確かにありますが、好みの範囲でしょう。扱いやすさと信頼性があれば(?)これもありかな... という感じでした。

こんなので聞けるような音がするわけないだろう、という予想を裏切った針金の意外な実力に二人は驚きます。調子にのったDr.N。今度は液体に挑戦してみます。身の回りには存在する様々な液体を、絶縁体である「絹じヒモ」にしみ込ませて電線にしてみます。用意したのは、食塩水、レモン汁、目黒区の水道水の3つ。はたしてこんなものでも音声信号が通ってくれるのだろうか? そんな不安を抱きつつも実験に挑みます。今度は、CD to CD-R アナログコピー間の電線を絹じヒモとし、液体を順次交換して同じ素材を録音。通常の電線を使用したものを基準とし、三つの音をCD-Rで試聴します。もちろん被験者には音楽素材に何の処理を施しているのかは教えません。



食塩、レモン、水道水
 これらは一帯どんな音がするのだろうか?

液体を染み込ませた絹じヒモ。伝導を断ち、アシです。長さや液体の濃さによっても音は変わります。

さてさて、気になる結果は...

- Tr.1 食塩水
 位相感、f 特のバランスも良くない。特に2~4kHz くらいのピークが鼓膜を刺激するチープなサウンド。
- Tr.2 レモン汁用レモン
 コンプをかけたようなこじんまりとしたスケール感。なにが物足りない。
- Tr.3 目黒区の水道水
 低域が強調され違和感のあるバランスになる。しかしながら元気のあるサウンド。
- Tr.4 普通のケーブル
 いちばんまとまりがある。可もなく不可もなく... 聴きなれた音。

この結果をみなさんはどう思いますか? まさか液体を通した音でもそれなりの音で聴くことができるなどと、一体誰が予想できたでしょう。さらに、個々の液体でそれぞれ違った音の印象を感じさせるとは、もはや想像の域を超えてしまいました。それに当初、ゲーム感覚で始まった今回の企画ですが、音響設備におけるケーブルの重要性を改めて考えさせられる実験にもなりました。また、この結果を逆手にとれば、様々な導体をつまく利用してエフェクターが作れるのでは? などというんな発想がわいてきます。
 ひょっとしたら近日、新種のエフェクターとして「目黒の水道水」が業界を騒がす日が来るかもしれませんよ? そんなバカな! と思ったあなた、是非あためしあれ。特許は早い者勝ち! (笑)

■日本語インデックスデータ追加のお知らせ! 効果音ライブラリの日本語インデックスデータに関して、最新の10タイトルが追加されましたので下記にてご紹介します。

- 1 : Super Sampler, 2 : Radioactive, 3 : Sound Effects Library, 4 : The Dark Side of Sound, 5 : XV Series Audio&CD-ROM, 6 : Series 8000-Warp2, 7 : Metropolis Sci-Fi Toolkit2, 8 : THE Nightingale Voice Box-Kids&Babies, 9 : Blow Tools, 10 : Noise Generator 2 & 3

■ Apple社「Apple Solution Experts」に認定!!

この度弊社では、アップル社「Apple Solution Experts」に認定される事になりました。アップル社は、プロ分野でのコンピューターの特用途に対して、より柔軟な対応ができるよう、「Apple Solution Experts」を設けられました。これは目的が一致する企業各社と積極的に協力し、チャネルパートナーの拡充を図っていくという主旨のものですね。これにより、弊社はアップル社と共にプロオーディオ用途に特化した独自のサービス、サポート、ソリューションを企画、開発、販売していく予定です。どうぞ御期待ください。

Apple Solution Experts

「Apple Solution Experts」は、出版、印刷、デザイン、デジタルビデオ、Webシステム、3D CG、建築、建設、医療等のプロの分野で、アップル製品を中核としたさまざまなソリューションを提案し、販売活動を行う企業各社です。「Apple Solution Experts」はまた、新しいプロ市場開拓についても今後アップルと協力し、提案型ビジネスを推進していきます。



2001年国際放送機器展

今年も日本コンベンションセンター(鳥張メッセ)において2001年国際放送機器展(Inter BEE 2001)が開催されます。弊社ではプロオーディオ部門にて出展いたします。みなさまのお越しをお待ち申し上げております。
 開催期間: 2001年11月14日(水)~16日(金)
 開催時間: 10時~17時30分(最終日17時終了)
 会場: 日本コンベンションセンター(鳥張メッセ) 展示ホール3~8

弊社出展場所: 展示ホール3 ブースNo.3208
 出展内容: ProToolsシステム消音ラックパッケージ、モバイルProToolsシステム、NUENDOシステム、Gallery社mToolsを使用した効果音サーバーネットワーク検索システム、RORKE DATA/StorCase SCSIケースとMAXARREYサーバーシステム、WAVES L2、Millennia(ミレニア)社マイクプリ:EQ、Comp/Lim

新人社員紹介!

みなさん、初めまして。新入社員の益子(ますこ)です。主に、デジタル機材関連やコンピューターベースDAWシステムでの経験は豊富なので何なりとご相談ください。また、以前の職業&趣味の関係でシンセサイザー(デジタル楽器??)の知識は恐らく半端ではない!!(ハズです)



あ、あと...車好きです(笑) 速い車好きです...あ、関係無いですね。それでは、どうぞよろしくお願いたします。
 *ちなみに、彼はエディトリアル業務も担当していたそうなので、これで私の仕事もちょっとらくになるかも?? うーお期待の新入君だ! by shimegi

◆編集後記◆

最近念願がなつて、あのカルメン マキさんのライブを生で体験している。絶対に体験できるとは思っていなかったのが、最初のライブは感動でどうしようもなかった。しかし、もうすでに4回ほど体験しているのがかわらず、毎回、最初のライブと同じ感動を体験している。このままだとファンクラブにでも入ってしまうかも!?
 by shimegi